

日の出小学校



地域の方々から学びました

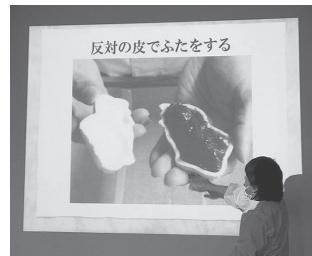
日の出小学校では、地域の方々をお招きしたり、地域に出かけたりして、地域の方々から学ぶ学習を多く行っています。その一例を紹介します。

昔の遊びにチャレンジの会



地域の方々をお招きし、けん玉、めんこ、ヨーヨー、竹馬、おはじき、お手玉などの昔の遊びを教えていただきました。

きんぎょもなか作り



地域の和菓子屋さんから、きんぎょもなかの作り方を教えていただきました。食べ物には真心がこめられていると実感しました。

命の講演会



ゲストティーチャーをお招きし、命の大切さ、許すことの大切さなどを学びました。

田植え(空中田植え)・稲刈り体験



地域の方の田んぼをお借りして、田植え・稲刈り体験をさせていただきました。一粒のお米ができるまでに、どれほどの苦労があるのかがよく分かりました。



うさぎとのふれあい教室



地域の獣医さんを招いて、うさぎとふれあいました。うさぎのぬくもりを肌で感じることができました。

そろばん教室



地域の方をお招きして、そろばん教室を開催しました。分かりやすく丁寧に教えていただきました。

福祉実践教室



地域の方をお招きし、福祉実践教室を開催しました。福祉について考える貴重な時間になりました。

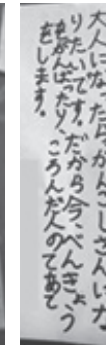


弥生小学校



夢が語れる学校づくり

弥生小学校では、夢や目標の実現に向かって努力することの大切さを学ぶ、キャリア教育に取り組んでいます。一人ひとりが夢を描き、夢の実現が今の生活の延長線上にあることを意識して、学習や生活に対する意欲を高められればと考えています。



きこえる、きこえる



獣医さんの指導のもと、聴診器をうさぎにあてて、心臓の動く音を聴きました。動物と仲良くなるきっかけになるといいですね。

もう一つの姿



看護師、JP(日本郵政)職員、美容師、救急救命士、介護士など様々な職種の保護者を招きました。普段は見られない働く保護者の活躍ぶりに、時の経つのも忘れて聴き入ってしまいました。

夢やあこがれをもつことが、自分自身への何よりの栄養・エネルギーになるのではないかと。そんな考えのもと、日々の生活が送れる学校をめざしています。

10年後の姿を想像して 校長も夢語る



高学年になると、具体的な職業を夢見るようになってきます。弥生子作品展では、10年後の姿をあらわしました。



働くこと、生きがい、社会への貢献など、これから考えていかなければならないことを知りました。

レタスを作るには 小さな消防士



レタスを水耕栽培する方法を教えてくださいました。自分の野菜畑をペットボトルに作って、教室でレタスの成長を見守りました。



消防署では、消防服を着させていただき、ミニ職業体験ができました。放水には、もっともっと体力をつけなければなりません。

大先輩の小学校時代は



獣医として活躍している先輩から、小学校時代から夢をもって現在に至っていることを語っていただきました。今でも、夢をもって仕事をしている姿は、格好良く見えました。